

報告

鶴見川多目的遊水地 ショートウォークとお魚とり

日 時：2011年8月6日（土） 9：45～12：45

参加者：53名（子ども24名、大人29名）

前回、7月30日の魚とりは雨のため、残念ながら中止となってしまいました。今回も天候不順が心配されましたが無事に開催することができました。

ガイダンスを行った後、魚とりを行う鶴見川の亀の甲橋へ出発です！みなさんワクワク気分で向かいます。道中、多目的遊水地の堤防を歩きながら、遊水地のしくみや今までの働きの様子を解説し、普段は入ることのできない越流堤も見学しました。大雨で鶴見川の水が増水してくるとこの越流堤から遊水地に水が入ってきます。亀甲橋まであと少し！この越流堤付近では「チョウトンボ」という蝶のようにひらひら飛ぶちょっと珍しいトンボが迎えてくれました。亀の甲橋に到着し、お待ちかねの魚とりと生きもの観察を行い、鶴見川の自然を体感しました。投網実演ではみんなの熱い期待に応え、見事1投で10匹以上のアユやオイカワがとることができました！鶴見川の自然と防災の取り組みをまるごと体感した1日となりました。



鶴見川から遊水地への水の入り口である越流堤。水が入ってくる様子をイメージして広さを実感。
※普段は立ち入り出来ません。



亀の甲橋

魚とりの前に水の中での行動やハチなど危険な生きものについての安全の話をしています。



魚とり&生きもの観察

生きものが隠れていそうな場所を狙ってガサガサ。魚やエビカニがとれると「とれたー！」ととても嬉しそうにニッコリ笑顔！

主催：NPO法人 鶴見川流域ネットワーキング
連携鶴見川流域ネットワーキング

共催：地域防災施設 鶴見川流域センター

協力：デイリーヤマザキ横浜小机町店



このイベントは、独立行政法人科学技術振興機構の平成23年度科学コミュニケーション連携推進事業機関活動支援の支援を受けて実施しています。